

教科シラバス(1年保健体育科)

教科名	保健体育	科目名	体育	学年	1年(一般・習熟)	単位数	3
教科書と副教材		現代高等保健体育、現代高等保健体育ノート					
1. 科目目標		(1)各種運動の合理的な実践を通して、運動技術を正しく理解し、運動の楽しさや喜びを深く味わうとともに、体力の向上を図る。 (2)仲間と楽しく活動する中で、公正・協力・責任などの社会的態度を育てる。 (3)体育理論を通して、スポーツ発展の変遷を理解するとともに、過去および現在における諸問題を通して、スポーツへの倫理観を高める。					
2. 学習方法		(1)授業の持ち物について 決められた場所で更衣し、学校指定の体操服を正しく着用して授業に参加する。また、怪我の予防のため、装飾品を身に着けて授業に参加しない。 体育理論は、教科書、ノートを持参して教室で授業を受ける。 (2)授業の受け方について ①各単元について ア 体づくり運動については、男女一緒に運動を行う。 イ 夏休み前までは、男子はソフトボールとサッカーを、女子はバレーボールとバスケットボールを必修で行う。 ウ 夏休み以降は、選択授業を実施し、球技Ⅰ(ソフトボール・テニス・バレーボール)、球技Ⅱ(サッカー・卓球・バドミントン)、陸上競技(長距離走)・器械運動(マット運動)・ダンスの中からそれぞれ1種目を選択し、男女共修で授業を実施する。 エ 体育理論は、教科書、ノートを用いて教室で授業を行い、評価テストを行う。 ②授業に臨む姿勢について ア 一人一人が健康と安全に留意して臨む。 イ 積極的に授業に参加し、自主的に準備、片付けを行う。 ウ 仲間と協同してグループ活動を行う。 ③ルール、約束事項 ア 素早く更衣を済ませ、授業に遅れないように活動場所に集合する。 イ 貴重品は、活動場所に持参し、備え付けのロッカーに入れる。 ウ 授業の始めと終わりは、気持ちよく挨拶をする。 エ 体育館の使用マナーを守る。 オ 見学をする場合は、事前に担当教諭の許可を得て、着替えて参加する。 カ 長期見学の場合は、レポート等の課題を与える。					
3. 学習評価		・学習に関する関心・意欲や公正・協力・責任などの態度を評価する。 ・各競技のルールや技術の理解度、運動技能の到達度によって評価する。 ・課題解決への思考・判断や出席状況などを考慮して総合的に判断する。					
4. 学習サポート		(1)準備運動、整理体操をしっかりと行い、怪我をしないようにしよう。また、食事、睡眠をきちんととり、身体のケアも大切に。 (2)選択種目は、自分の得意な種目や、興味のある種目を選択して授業を受けることができる。生涯を通してできる運動を見つけよう。 (3)先生からのアドバイスを参考に、また上手な生徒の動きを觀察し、技能の向上に役立てよう。 (4)健康上の理由により配慮してほしいことは、事前に担当教諭に伝える。					